



汗をかき働く企業が未来を得る

令和7年11月17日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

汗は、意欲の証であり、結果そのものである。それらは高い勤労性を表すものであり、優れら効率化はそれらにおいて優れた結果を生む。

また正しい企業風土は、それら働くことが現実を与えることにおいて、社員が高い意欲と目的を共有できるものである。

汗は、結果の証であるという言葉は至言である。それら理解は企業経営における永遠の真理であると考ええる。

これら日本の大手企業を与えたものは必ずこれである。そしてそれを忘れた時自己を失うという意見は一つの真実かもしれない。

これら基盤は優れた企業風土の育成の基盤であることは一つの真実である。

これらが時代性や先端性という知的進歩性を有し、未来を求めるとき、企業が隷属的な現実でなく、主体的に市場をリードすることができることは真実であると考ええる。

これら過去の美德は、今日においても必ずしも誤りでないことは理解されるべきかもしれない。